

Citrix MetaFrame XP での ファイルメーカーPro 6 の実行



2002 FileMaker, Inc. All Rights Reserved. FileMaker 及びファイルメーカーは、FileMaker, Inc. の登録商標です。ファイルフォルダロゴは FileMaker, Inc. の商標です。Microsoft、Windows、Windows NT、ならびに Windows ロゴは、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における商標または登録商標です。Windows の正式名称は、Microsoft Windows Operating System です。その他記載された会社名及びロゴ、製品名などは該当する各社の商標または登録商標です。また、製品及びサンプルファイル等に登場する会社名、氏名、住所などのデータは全て架空のもので、実在する企業、人物とは一切関係ありません。

目次

第1章

Citrix MetaFrame XP の紹介

Citrix MetaFrame XP について	1
MetaFrame XP Application Server	1
ICA (Independent Computing Architecture)	1
MetaFrame XP を使用する利点	1
システム必要条件	2
Citrix MetaFrame XP (Feature Release 1/ Service Pack 2) サーバーの必要条件	2
Citrix ICA クライアント必要条件	2
Citrix MetaFrame XP のインストール	3
Citrix ICA クライアントソフトウェアのインストール	3

第2章

Citrix MetaFrame XP を利用したファイルメーカー Pro 6 の使用

Citrix MetaFrame XP へのファイルメーカー Pro 6 のインストール	5
使用に関する注意事項	5
ファイルメーカー Pro 6 ファイルを使用するための環境	6
単独使用ファイル	6
ファイルメーカー Server への接続	6
Mac OS ICA クライアント	6
ファイルメーカー Pro 6 の機能と制限事項	6

付録 A

ライセンスの必要条件

ファイルメーカー社ライセンス条件	7
ボリュームライセンスアグリーメント (VLA)	7
ボックスセットライセンスアグリーメント (Box Set)	7
Windows 2000 Server ライセンスの必要条件	7
ターミナルサービスライセンスの必要条件	7
Citrix ライセンスの必要条件	7

第 1 章

Citrix MetaFrame XP の紹介

Citrix MetaFrame XP について

Citrix MetaFrame XP for Windows 2000 は、Microsoft Windows 2000 Server ターミナルサービスと共に実行するサーバーベースのアプリケーションサーバーです。MetaFrame XP では、さらに幅広い種類のプラットフォームやクライアントによるアプリケーションへのアクセスを可能にし、アプリケーション透過性、帯域幅のパフォーマンス向上、セキュリティ強化、ロードバランスなど多機能を追加することにより、Windows 2000 Server ターミナルサービスの機能を拡張します。MetaFrame XP には、Windows 2000 のターミナルサービスと同様に 3 つのコンポーネント（サーバー、クライアント、および Citrix® ICA® (Independent Computing Architecture)）があります。

MetaFrame XP Application Server

ターミナルサービスと同様に、MetaFrame XP Application Server を使用する場合、すべてのアプリケーションはサーバー上で実行されます。ターミナルサービスと同様に、サーバーは画面情報のみをクライアントに送信し、クライアントのマウスおよびキーボードの入力情報のみを転送します。MetaFrame XP では、管理者が Windows 2000 デスクトップ全体の環境を提供するのではなく、クライアントがアクセスできるシームレスなアプリケーションを作成することにより、サーバーベースのアプリケーションサービスを利用できます。

ICA (Independent Computing Architecture)

Citrix MetaFrame XP をインストールすると、ICA (Independent Computing Architecture) プロトコルが自動的にインストールされます。ICA プロトコルによって Citrix ICA クライアントおよび MetaFrame XP サーバー間でデータが転送されます。ICA プロトコルは、Windows アプリケーションの透過性サポート、低帯域幅、データ圧縮および暗号化を目的に設計されています。Windows 2000 ターミナルサービスの RDP (Remote Desktop Protocol) とは異なり、ICA では、ビットマップおよびディスクキャッシュに加え、クライアントドライブマッピング、プリンタマッピング、クライアントポートマッピング、クライアントクリップボードサポート、オーディオサポートも利用できます。

ファイルメーカー Pro 6 が MetaFrame XP サーバー上で実行される場合、ICA 接続はテストされ、TCP/IP プロトコルでサポートされます。

参考 ターミナルサービスクライアントが RDP を利用して MetaFrame XP サーバーにアクセスする場合は、MetaFrame XP サーバー上で TCP/IP プロトコルを使用可能にする必要があります。

MetaFrame XP を使用する利点

- 組織では、クライアントのハードウェア、オペレーティングシステム、またはネットワーク接続にかかわらず、異なるコンピュータ環境において Windows 2000 アプリケーションを展開できます。
- ユーザーは、現在使用している既存のオペレーティングシステムおよびアプリケーションを使い続けることができます。
- IT 管理者は 1 つの場所から特定の Windows 2000 アプリケーションをサポートし、アプリケーションの配置、アクセス、パフォーマンス、セキュリティ、および信頼性を管理できます。
- システム管理者は、ネットワーク上のすべてのデスクトップコンピュータにアプリケーションを個別にインストールする必要がなく、アプリケーションをサーバーマシンにインストールおよびアップデートするだけです。管理者は、Windows 2000 デスクトップ全体からシームレスなアプリケーションウィンドウまで、さまざまなアプリケーション環境を作成できます。
- NFuse 1.61 は、ファイルメーカー Pro 6 設定モデルでサポートされている MetaFrame XP のアプリケーションポータルソフトウェアで、組織では標準 Web ブラウザにアプリケーションを統合できます。

システム必要条件

Citrix MetaFrame XP アプリケーションサーバーに必要なハードウェアは、同時接続するクライアント数とクライアントの使用条件によって異なります。

Citrix MetaFrame XP (Feature Release 1/ Service Pack 2) サーバーの必要条件

- Pentium 166 MHz 以上のプロセッサ
- 128 MB 以上の RAM (256 MB 以上を推奨)
- 1 GB 以上のハードディスクの空き容量 (2GB 以上を推奨)
- クライアント接続につき 10 MB から 20 MB の追加 RAM

Citrix ICA クライアント必要条件

注意 このバージョンでは、次のクライアントのみがファイルメーカー社によってサポートされています。他のクライアントについては現在サポートされていません。

- Citrix ICA Client 6.2 for 32 Bit Windows : Windows NT 4.0、Windows 2000、Windows 98、Windows Me、および Windows XP
- Citrix ICA Client 6.2 for Mac OS : Mac OS 8.6 から Mac OS 9.2.2
- Citrix ICA Client 6.2 for Java : Mac OS X 10.1.3 と Java 1.3.1

注意 Citrix ICA Java Client 6.2 はアプレットではなくアプリケーションとしてのみサポートされます。

- NFuse 1.6 と Internet Explorer 6 または Netscape Navigator 6.2.1 を使用する Citrix ICA Web Client 6.2 for Win32
- NFuse 1.6 と Internet Explorer 5.1 または Netscape Navigator 6.2.1 を使用する Citrix ICA Web Client 6.2 for Mac OS

クライアントは、Citrix MetaFrame XP サーバーコンピュータの %SystemRoot%\System32\Clients\ICA ディレクトリまたは Citrix 社の Web サイト www.citrix.com/download から利用できます。

Windows 2000 ターミナルサービスおよび Citrix MetaFrame XP では、ユーザ間で実行可能なリソースを共有します。そのため、同じアプリケーションを実行する追加ユーザのメモリの必要条件は、最初のユーザがアプリケーションをロードするときの必要条件よりも少なくなります。

最適なパフォーマンスのために次の項目を考慮します。

- EISA、MCA、または PCI などの高性能バスアーキテクチャ。ISA (AT) バスでは、通常のターミナルサービスインストールによって生成されるトラフィックをサポートするための十分なデータの移動が行えません。
- SCSI ディスクドライブ (Fast SCSI または SCSI-2 互換を推奨)。最適なディスクアクセスを得るには、RAID SCSI ディスクシステムを使用します。
- 高性能ネットワークアダプタ。サーバーコンピュータにネットワークアダプタを 2 つ設置し、1 つを ICA トラフィック専用指定します。

Citrix MetaFrame XP のインストール

Citrix MetaFrame XP をインストールする前に、Windows 2000 ターミナルサービスをアプリケーションサーバーモードに設定します。ターミナルサービスを使用可能にする手順については、次の URL を参照してください。

- www.microsoft.com/windows2000/ja/server/help/ts_set_h_020.htm

他のオンラインリソースについては、次の URL を参照してください。

- www.microsoft.com/japan/windows2000/technologies/terminal/default.asp

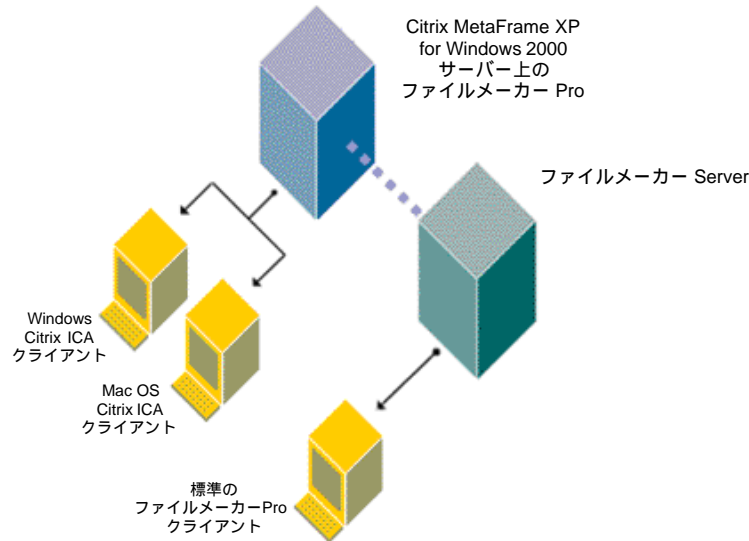
MetaFrame XP で、サポートファイル、ヘルプファイル、およびオンラインドキュメントを保存するには、サーバー上にハードディスクの空き容量が約 30 MB が必要です。MetaFrame XP をインストールする前に、接続するユーザまたはクライアントの数、クライアントにサービスを提供するアプリケーションの種類、MetaFrame XP サーバーへのユーザの接続方法を慎重に検討してください。

Citrix ICA クライアントソフトウェアのインストール

Citrix ICA クライアントソフトウェアは、Citrix MetaFrame XP サーバーを使用する必要があるすべてのコンピュータにインストールする必要があります。ターミナルサービスクライアントはサーバーにアクセスできますが、Citrix ICA クライアントが取得する機能のすべてを所有できるわけではありません。Citrix ICA クライアントのインストールについては、『Citrix MetaFrame 管理者ガイド』を参照してください。

第 2 章

Citrix MetaFrame XP を利用した ファイルメーカー Pro 6 の使用



Citrix MetaFrame XP へのファイルメーカー Pro 6 のインストール

注意 インストールには、ファイルメーカー Pro 6 ソフトウェアと、ボリュームライセンスアグリーメント (VLA) またはボックスセットライセンスアグリーメント (Box Set) のインストールキーが必要です。

Citrix MetaFrame XP を実行している Windows 2000 ターミナルサービスサーバーにファイルメーカー Pro 6 をインストールするには、次の操作を行います。

1. ターミナルサービスが Windows 2000 Server コンピュータにすでにインストールされ、正しく設定されていること、および Citrix MetaFrame XP がインストールされていることを確認し、管理者としてログオンしていることを確認します。
2. [コントロールパネル] の、[アプリケーションの追加と削除] をダブルクリックします。

注意 ファイルメーカー Pro ボリュームライセンスアグリーメント (VLA) またはボックスセットライセンスアグリーメント (Box Set) CD-ROM の [Setup] アイコンには直接アクセスしません。

3. [プログラムの追加] をクリックします。
4. [CD または フロッピー] をクリックして CD-ROM を挿入し、[次へ] をクリックします。

[ファイルメーカー Pro 6 セットアップ] 画面が表示されます。

5. 画面上の指示に従ってファイルメーカー Pro をインストールします。

インストールの詳細については『ファイルメーカー Pro 入門ガイド』を参照してください。

6. [アプリケーションの追加と削除] プログラムがインストールを終了したら、[完了] をクリックします。
7. Citrix MetaFrame XP サーバーを再起動します。

使用に関する注意事項

- ターミナルサービスを実行するには、128 MB 以上の RAM (256 MB 以上を推奨) が必要です。ファイルメーカー Pro を実行する各ターミナルサービスクライアント接続につき 10 MB から 20 MB の追加 RAM が必要です。
- Citrix MetaFrame XP では、アイドルセッションにつき 1MB の RAM が必要です。

- メモリを必要とするファイルメーカー Pro ソリューションを使用する場合、またはファイルメーカー Pro 以外にも複数のアプリケーションを使用する場合は、クライアントごとにより多くの RAM が必要です。
- Pentium II や Pentium 4 などの、高速な Pentium プロセッサを使用します。

ファイルメーカー社では、Citrix MetaFrame XP クライアントで実行するファイルメーカー Pro ソリューションの使用および開発をサポートしています。MetaFrame XP クライアントをファイルメーカー Pro ソリューションの開発環境として使用する場合、開発に関するいくつかの面で期待通りに機能しないこともあります。テクニカルサポートインフォメーションについては、www.filemaker.co.jp/support を参照してください。

ファイルメーカー Pro 6 ファイルを使用するための環境

単独使用ファイル

単独使用ファイルとして設定されたファイルメーカー Pro ファイルに、Citrix MetaFrame XP クライアントからアクセスできます。単独使用のファイルメーカー Pro ファイルのように、Citrix MetaFrame XP クライアントで単独使用ファイルを開発および使用することができます。マルチユーザファイルおよびピアトゥピア環境でのデータベースの共有は、MetaFrame XP クライアントではサポートされません。

ファイルメーカー Server への接続

ファイルメーカー Server 5.5 を使用して Citrix MetaFrame XP サーバーでファイルを共有できます。ファイルメーカー Pro を配置した Citrix MetaFrame XP サーバーは、ファイルメーカー Server にアクセスしてローカルのファイルメーカー Pro クライアントと同様に、ICA クライアントでもファイルメーカー Server でホストされているファイルメーカー Pro ファイルを共有できるようにします。Citrix MetaFrame XP サーバーで実行しているファイルメーカー Pro をクライアントで開くと、標準のネットワーク環境でファイルメーカー Server へアクセスするのと同様の方法で、ファイルメーカー Server によってホストされているファイルメーカー Pro ファイルへアクセスすることができます。ゲストとしてファイルを開く方法については、『ファイルメーカー Pro ユーザーズガイド』の 13-6 ページ「ゲストとしてファイルを開く」を参照してください。また、[ファイル]メニューから[共有ファイルを開く...]コマンドを使用できます。このコマンドを選択すると、[共有ファイル]ダイアログボックスが表示されます。

注意 ファイルメーカー Server は、Windows 2000 ターミナルサービス / Citrix MetaFrame XP と同じコンピュータにインストールしないでください。

Mac OS ICA クライアント

Mac OS ICA クライアントから MetaFrame XP を利用してファイルメーカー Pro 6 にアクセスする際は、そのクライアントから Windows アプリケーションにアクセスしていることを覚えておいてください。Mac OS クライアントで使用されるショートカットキーは Windows のショートカットキーとなり、アプリケーションは Windows アプリケーションのように画面上で表示されます。

ファイルメーカー Pro 6 の機能と制限事項

次のファイルメーカー Pro 6 の機能は、Citrix MetaFrame XP クライアントではサポートされません。

- ピアトゥピア環境でのデータベースの共有
- Web 上でのデータベースの公開
- JDBC ドライバ
- Remote Data Access コンパニオン (RDAC)
- Local Data Access コンパニオン (LDAC)
- プラグイン。プラグインの開発者は開発したプラグインが Citrix MetaFrame XP 上で動作可能かどうかを確認する必要があります。

注意 このバージョンでは、「システム必要条件」で記載されている Win32、Mac OS、および Web ICA のクライアントのみがサポートされています。他のクライアントについては現在サポートされていません。

付録 A

ライセンスの必要条件

ファイルメーカー社ライセンス条件

Citrix MetaFrame XP Application Server を利用してファイルメーカー Pro を使用するには、ボリュームライセンスアグリーメント (VLA) またはボックスセットライセンスアグリーメント (Box Set) が必要です。ファイルメーカー Pro 通常製品は、Citrix MetaFrame XP と共に使用することはできません。

ボリュームライセンスアグリーメント (VLA)

VLA は、10 ライセンス以上の導入ニーズに柔軟に対応する、一括購入用ボリューム割引プログラムです。VLA では、ご購入いただいたソフトウェアのライセンス数だけソフトウェアをインストールして使用することができます。

ファイルメーカー社のソフトウェア・ライセンスプログラムのご案内および価格表 PDF のダウンロードは次の URL をご覧ください。

- www.filemaker.co.jp/license/index.html

ボックスセットライセンスアグリーメント (Box Set)

Box Set では、企業 (事業所) にて従業員数またはコンピュータの保有台数が 50 以上の場合、非常にお求めやすい価格にて、「ファイルメーカー Pro」、「ファイルメーカー Pro Unlimited」、「ファイルメーカー Server」のすべてを、その企業 (事業所) におけるすべてのコンピュータにインストールし、全従業員がご使用いただくことができます。

ファイルメーカー社のソフトウェア・ライセンスプログラムのご案内および価格表 PDF のダウンロードは次の URL をご覧ください。

- www.filemaker.co.jp/license/index.html

Windows 2000 Server ライセンスの必要条件

ターミナルサービス使用の有無に関係なく、ファイル、プリンタ、および他のネットワークのサービスを受けるためにクライアントがサーバーにアクセスする場合、実行しているオペレーティングシステムにかかわらず、各クライアントコンピュータが Windows 2000 Server にアクセスするには、Windows 2000 Server CAL (Client Access License) が必要です。詳細については、次の URL を参照してください。

- www.microsoft.com/japan/windows2000/server/howtobuy/pricing/model.asp
- www.microsoft.com/japan/windows2000/server/howtobuy/pricing/tsfaq.asp

ターミナルサービスライセンスの必要条件

Windows 2000 Server から WBT (Windows-Based Terminal) およびアプリケーションを実行するには、サーバー上で実行するアプリケーションとの対話に使用するプロトコルまたはソフトウェアにかかわらず、Windows 2000 Server CAL の他に、Windows 2000 ターミナルサービス CAL が必要です。詳細については、次の URL を参照してください。

- www.microsoft.com/japan/windows2000/server/howtobuy/pricing/terminal.asp

Citrix ライセンスの必要条件

Citrix MetaFrame XP の機能を使用可能にして、クライアントがサーバーに接続できるようにするには、Citrix MetaFrame XP のライセンスが必要です。詳細については、次の URL を参照してください。

- www.citrix.co.jp

